

適用規格					
定 格	使用温度範囲	-35℃～ +85℃（注1）	保存温度範囲	-10℃～ +60℃（注3）	
	使用湿度範囲△1	40% ～ 80%（注2）	保存湿度範囲 △1	40% ～ 70%（注3）	
	電 圧	AC/DC 250V			
	電 流	3A/pin			
性 能					
	項 目	試 験 方 法	規 格	QT	AT
構造	外観、構造、仕上げ	目視、寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認する。		○	○
電氣的性能	接触抵抗	100mA（DC又は 1000 Hz）で測定する。	30 mΩ以下	○	—
	絶縁抵抗	DC 500 Vで測定する。	1000 MΩ以上	○	—
機械的性能	耐電圧	AC 650 Vの電圧を1分間印加する。	せん絡・絶縁破壊がないこと。	○	—
	繰り返し動作	30 回の抜き差しを行う。	①接触抵抗:30 mΩ以下 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
環境的性能	耐振性	周波数 10～55 Hz、片振幅 0.75 mmで 3 方向 各 2 時間サイクル試験する。	①1 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐衝撃性	加速度 490 m/s ² 、持続時間 11 ms、 正弦半波 3 軸両方向 各 3 回試験する。		○	—
環境的性能	定常状態の耐湿性	温度 +40 ± 2℃、湿度 90～95 %中に 96 時間放置する。	①接触抵抗：30 mΩ以下 ②絶縁抵抗：1000 MΩ以上 ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	温度サイクル △1	温度 -55 → +15～+35 → +85 → +15～+35℃ 時間 30 → 2～3 → 30 → 2～3 分 を 5 サイクル 試験する。 （室温に1～2時間放置後測定）		○	—
	はんだ耐熱性 △1	【はんだ槽法の場合】 はんだ温度 250±5 °C 浸漬時間 10秒間のはんだ付けを行う。 【手はんだの場合】 はんだごて温度 300℃、3秒の条件にて はんだ付けを行う。 但し、端子に力はい加えないこと。	機能を損なうような、外観の変形及び 端子等に著しいガタがないこと。	○	—
	はんだ付け性	はんだ温度 230±5 °C、浸漬時間 5 秒間の はんだ付けを行う。	はんだ浸せき面の95%以上が新しいはんだ でぬれていること。	○	—
備考					
(注1) 通電時の温度上昇を含む。					
(注2) 結露のないこと。△1					
(注3) 未使用品の梱包状態に適用。△1					
	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日
△1	6	DIS-H-00019118	RI. GENDA	SZ. ONO	20230912
試験規格の記載のない試験方法はIEC 60512(対応規格JISC5402)を適用している。			承認	KJ. KATAYOSE	20050105
			検 図	TY. OMA	20050105
			担 当	TS. KUMAZAWA	20050105
			製 図	TS. KUMAZAWA	20050105
注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目			図番	SLC-162342-05-03	
HRS	製 品 規 格 表		製品名	DF1-*P-2. 5DSA (05)	
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL541-	△1 1/1